

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

### 【研究課題名】

急性呼吸促迫症候群と診断された患者のDPCにおける最も資源を投資した傷病名に関する研究

\*DPC：急性期入院医療を対象とした診療報酬の包括評価制度。入院期間中に医療資源を最も投入した「傷病名」と、入院期間中に提供される手術、処置、化学療法などの「診療行為」の組み合わせにより分類されます。

### 【目的】

呼吸促迫症候群（ARDS）は死亡率の高い疾患群であり、高度急性期医療を提供する集中治療部では重要な疾患概念です。一方で、厚生労働省の提供するDPCデータでは、多くのDPC特定機能病院群において最も資源を投入した傷病名としてARDSが0件となっています。この研究では、当院の集中治療部でARDSと診断された症例の主たる傷病名を確認し、さらに当院で副傷病名にARDSがつけられている症例数を調べ、DPCデータを用いた解析の妥当性の検討や適切な診療報酬請求に役立てることを目的とします。

### 【対象】

2022年4月から2023年8月までに、当院集中治療部でARDSと診断された方

### 【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、データシートへ入力します。データシートは当院内において保管し、解析・集計されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

### 【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

### 【利用する試料・情報】

診療情報：（DPC傷病名、副傷病名、診療科、ICU滞在日数等）

利用開始日：2023年9月～

### 【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2024年3月

### 【研究責任者】

横浜市立市民病院 麻酔科 下村 理華

\*この研究は横浜市立市民病院のみで行います

### 【試料・情報の管理責任者】

横浜市立市民病院 病院長 中澤 明尋

### 【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1

電話 045-316-4580（病院代表） 麻酔科 下村 理華

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。